

# 第5回親育ち支援地域別連絡会（中部1グループ）

令和6年11月13日（水） 本山町プラチナセンター

発見しよう！語り合おう！語ればそこが育ちの場～保護者とつながるために育ちを伝える力を身につけよう～

## 【地域リーダー・市町村としての取組】

### やってみたことや成果

- ・写真や親育ちシートを使って園内研修に取り組んだ。
- ・親育ちメンバーや熟練保育者でドキュメンテーションを作成し園内に掲示した。（若手職員への手本も兼ねて）
- ・近隣園に呼び掛けて、親育ちについて知ってもらったり、研修へ参加してもらったりした。
- ・全国の研修会の場で、親育ち支援代表として取組などを提案した。（親育ち支援は高知が発祥！！）
- ・交流会での取組を地域の学校や関係課に伝え、情報共有するように働きかけた。⇒学校との連携がとれて、以前よりも研修などが取り組みやすくなってきた。

親育ち支援について  
もっと知ってもらおう♪

- ・『親育ち支援』の認知度があがってきたことで、本研修にも興味をもつ保育者が増えてきた。

親育ちの仲間が増える！！

### 課題は？

- ・学校、保育所の都合が合わず、相互の研修時間がなかなか取れない。関係機関への認知度がまだまだ低い。
- ・自治体によって、取り巻く状況も変わってくるので、一律に質をあげていくことは難しさを感じる。
- ・保護者への発信が不十分である。伝え方の難しさを感じる。
- ・普段の保育が親育ちにつながっているが、保育者が気付いていないことがある。（無意識を意識化していく）

未来に向けて  
の人材育成。

人を育てるのには  
時間がかかる。  
今は種まきの時期。

やってきたことの  
振り返り。自分自  
身の成長も振り返  
る。

良いものを残し、  
新しいことへの  
チャレンジも！

親育ちを通して  
人のつながりを  
増やす。

人材＝人財



一緒に親育ちを盛り  
あげていこう♪



これからも『親育ち支援』活動を多くの人に知ってもらい、共に協働できる仲間づくりをすすめていく。関係機関との連携をすすめて、発信する者がやりがいを感じられる活動にしていきたいと考えている。